



あなたは
何と呼ばれていますか

呼び名

SSWの仕事は多くの場合、「子どもの支援に困っている」人を支援し、子どもを取り巻く環境を変えています。

望まれない変化で、子どもを困らせては何にもなりません。SSWは面談をおこない、子どもの望みを聞き取る事にしています。

その際に初対面ではSSWとは名乗りません。SSWとは何者か、説明が難しいからです。

先生やお母さんに、「困っている子を助けてくれるアンパンマンみたいな人」、そう紹介してもらおうと高校生相手でもその先、話しやすくなるので、とても助かります。

☆

子どもとの面談は、「何と呼ぶか」「何と呼ばれているか」と尋ねるところから始まります。

呼び名はとても大事です。その人を取り巻く環境の中での立場が分かります。

公おあやけの呼び名で呼ぶように求めて来るのは、「警戒中」だと言っているのです。だから、愛称を教えてもらえると嬉しく思います。

姓を呼ぶように求められても、話が進んで行く中で、知らん顔で下の名で呼び、反応をうかがいます。話が途切れなければ、呼び捨てにする事もあります。信頼関係が出来て間柄が近くなると呼び捨て、あるいは愛称で呼びます。

★

家庭での呼び名も、関係の象徴です。あなたは何と呼ばれていますか？

ほとんどの人は家庭内の役割などの名前、パ

パ、ママ、お兄ちゃん、お姉ちゃんと呼ばれ、一番下の子だけは愛称で呼ばれるようです。

あなたは、「〇〇ちゃんのおかあさん」と呼ばれる事はありませんか。それは、そう呼ぶ人が考えるあなたの役割を表わしています。

先生たちは、子どもや保護者さんから、あるいは自分たち同士でも「△△先生」と呼び合います。

☆☆

役割で呼ばれるのは嫌いですか？しかしそれは集団の中で、自分が果たすべき役割を持っている事が承認されている証あかしですから、そう呼ばれると安心する人が多いようです。

姑さんからは何と呼ばれますか？恐らく名前に「さん」と付けて呼ばれているのでしょうか。でも、古い友人からは結婚しても旧姓あるいは当時のニックネームで呼ばれる方も多いようです。

呼び名が変わるのは、立場が変わる時です。

☆☆☆

子どもも同じです。お兄ちゃん、お姉ちゃんと呼ばれる時と違って、名前で呼ばれると一個人として自覚します。自然と自立的に育ち始めるものです。二分の一成人式を機会に、呼び名を変えてあげると良いと思います。

